

講義名	研究演習 (全学部)		
講義コード	25219	授業形態	
担当教員	青山 将己	開講期・曜日・時限	後期 火曜日 5時限
		キャンパリング・コード	SEM250

学部・学科	演習分野
全学部学科対象	青山将己ゼミナール(スポーツプロモーション)

概要説明

本ゼミでは、スポーツの価値を広げることを目的とした「スポーツプロモーション」活動に参加していただきます。現場での活動を通して、企画・運営能力を習得していただきます。

○2回生の後期(研究演習)の活動
マスターズ甲子園へのボランティア参加、教員が行う研究プロジェクトへの参加などを通し、コミュニケーション力ならびに実践力を身につけてもらいます。

○3回生のゼミ活動
マスターズ甲子園の運営委員会(他大学で実施)に参加し、イベントを動かす運営委員として活動していただきます。また、前年度と同様のプロジェクトに対し、リーダーとして2回生の指導を行っていただきます。引き続き、学外イベントや教員が行う研究プロジェクトへの参加などを通し、企画・運営能力を習得していただきます。

○4回生のゼミ活動
就職活動を柱に置きながら、卒業研究に取り組んでもらいます。もし教員に同行して国内外の学会に参加したい、発表を行いたいという学生は大歓迎です。その他、新歓、忘年会、BBQ、追いコンなど様々な行事を予定しています。基本的には、学生主体でこれらのイベントを行うため、こうしたイベントを通して、社会人の基礎・マナー、及びマネジメント力を身につけていただきます。

主な卒業論文のタイトル

新スタジアム建設におけるファン・サポーターの認識と期待：ファジアーノ岡山に着目して

教員からの要望

ゼミは講義と違い、自主的に行う活動です。自分の興味あるテーマやトピックについてとことん追求してください。また、課外活動(日本全国ユニバーサルビーチ活性化プロジェクト、マスターズ甲子園運営ボランティア等)を通して、企画運営能力を習得していただきます。必ず就職活動に活かせるはずですので、積極的な行動を期待します。

選考方法

ゼミ希望者の履歴書、成績、面接を総合的に判断しながら選考します。必ず個別ガイダンスにお越しください。

評価方法
出席、課題(レポート、プレゼンテーションなど)、ゼミ活動に対する積極性や貢献度によって評価します。

到達目標・成果物

【到達目標】
研究演習 : 質的・量的調査法について理解することができる。
研究演習 : 調査設計から実際の調査、分析までができる。
研究演習 : 研究演習 に引き続き、オリジナリティの高い研究を実施することができる。
卒業研究 : 研究演習 に引き続き、オリジナリティの高い研究を実施することができる。

【成果物】
研究演習 : 論文の抄読会にて、プレゼンテーションによる発表を行う。
研究演習 : 調査結果について、プレゼンテーションによる発表を行う。
研究演習 : 卒業論文の執筆、もしくは学会での発表を行う。

教員英字氏名	研究室
Masaki Aoyama	5419

最終学歴

神戸大学大学院人間発達環境学研究所 博士後期課程修了

学位

博士(学術)

主な研究活動・社会活動・研究業績

現在の研究テーマ
・パラスポーツのダイバーシティ&インクルージョン
・ユニバーサル・スポーツツーリズム
・メガスポーツイベントにおけるノンホストシティのレバレッジ

社会活動
・マスターズ甲子園 実行委員会 実行委員
・兵庫県障害者スポーツ協会 評議員

主な研究業績
青山将己, 山崎志郎, & 山口泰雄. (2019). PMBOK (Project Management Body of Knowledge) を用いた代表チーム事前合宿におけるステークホルダー・マネジメントプロセス: 兵庫県・淡路市のケーススタディ. スポーツ産業学研究, 29(1), 29-25-29-37.
・青山将己, 山口泰雄, & 長ヶ原誠. (2022). オランダオリンピック委員会・パラリンピック委員会の統合背景とその影響: 新制度派組織論の枠組みを用いて. 生涯スポーツ学研究, 18(2), 1-12.
・青山将己, 山口泰雄, & 長ヶ原誠. (2020). 中央競技団体における障害者スポーツの統合・インクルージョン指標の構築: OCIIIS ステージを用いて. 体育学研究, 65, 383-400.
・青山将己, & 山口泰雄. (2017). 東京オリンピック・パラリンピック 2020 におけるホストタウン事業計画の類型化に関する事例研究. イベント学研究= Journal of eventology, 2(1), 25-35.

趣味・特技

スポーツ観戦

所属

人間社会学部人間健康学科

所属学会

日本体育・スポーツ・健康学会、日本生涯スポーツ学会、日本スポーツ産業学会、日本体育・スポーツ政策学会、イベント学会、兵庫体育・スポーツ科学学会

専門分野

スポーツプロモーション、スポーツイベント、パラスポーツ、ユニバーサル・スポーツツーリズム

担当科目

スポーツビジネス論、スポーツ文化論、アダプテッドスポーツ論、健康・スポーツ関連企業分析、健康サービス企画運営演習、専門基礎演習、教養特講 (人間健康学科へのいざない)、研究演習、研究演習、卒業研究、業界研究

備考

特になし。

実務経験の有無及び活用

実務経験あり
教員が実行委員を務める、マスターズ甲子園に参加していただきます。マスターズ甲子園の運営委員会(他大学で実施)に参加し、イベントを動かす運営委員としてイベントの企画・運営を学んでいただきます。